

第24回

日本音楽療法学会東北支部学術大会

— 今、音楽療法士に必要な「学び」について学ぶ —

市民公開講座

参加費は無料です。

講師：生野 里花 氏 (米国CBMT・日本音楽療法学会認定音楽療法士、公認心理師。
「野花ひととおんがく研究舎」主宰)

「音楽療法とは何か ～音楽をわかちあうというしごと～」



日時 2024年11月10日 (日) 10:00～11:30 (受付9:30～)

会場 ミューカルがくと館 (郡山市開成一丁目1-1)

みなさんは普段、どんなふうに人と音楽をわかちあうのでしょうか？なぜ私たちは音楽をわかちあうのでしょうか？もしかすると、音楽は音が出た瞬間に「わかちあい」が自然に起きているともいえますね。

音楽療法というしごとの核にあるのは、人と人が音楽を「わかちあう」時間と場を、意識的に作ったり支えたりすることです。ではそこではどんなことが起き、音楽療法士はその何に注目して、どんな動きをしているのでしょうか。いっしょにさぐってみませんか？

音楽療法の方法はとても多様で、ひとまとめにしたり、優劣をつけたりすることはできません。この講座では、世界の音楽療法の理論や形態から代表的なものを整理してわかりやすくお伝えし、さらに具体的な日本の事例をひとつご紹介することで、このしごとをより深く理解していただけたらと思います。

市民公開講座は**無料**でご参加いただけます。

参加登録は市民登録サイト (右のQRコード) からお申込みください。登録サイト

申込み期間：9月10日～10月25日 定員：20名

お問い合わせ：第24回東北支部学術大会事務局 tohoku24taikai@gmail.com

主催：(一社)日本音楽療法学会 第24回東北支部学術大会 実行委員会



第 24 回東北支部学術大会のご案内

今、音楽療法士に必要な「学び」について学ぶ

○日 時：2024 年 11 月 10 日（日）9:50～18:05 （受付 9:15～）

○場 所：ミューカルがくと館 （福島県郡山市開成一丁目 1-1 JR 郡山駅から路線バスで 10 分）

○プログラム

講演 I：生野里花氏「音楽療法とは何か」～音楽をわかちあうというしごと～（市民講座）

講演 II：生野里花氏「音楽療法における音楽」～その音楽が意味を持つ理由^{わけ}～

講習会 I：今村ゆかり氏 「研究の意義～臨床経験を伝えること～」

講習会 II：今村ゆかり氏 「新たな発見につながるフィードバックのために～」

研究発表：1 演題

詳細は支部大会 HP をご参照ください。

今回、初めての試みとして「市民講座」を企画いたしました。

非会員の市民の方にも「一部、無料参加」いただけます。チラシを添付いたします。

もし、興味のある方がおいでになりましたら、ご案内いただければ幸いです。

なお、非会員の方々も大会全体（講演・講習会・研究発表）にご参加いただけます。

その場合は、「大会へのお申込みと参加料」が必要となります。

大会 HP は「日本音楽療法学会東北支部」の HP の「第 24 回日本音楽療法学会東北支部学術大会」バナーからお入りください。

以上、よろしく願いいたします。

（一社）日本音楽療法学会

支部長 高山仁